

厚生委員会情報連絡

令和元年12月11日

情報連絡事項

頁

- | | |
|---------------------------------------|---|
| (1) 平成30年度特定健診受診率について・・・・・・・・・・・・・・・・ | 2 |
| (2) 元気な職場づくり応援事業の取組状況について・・・・・・・・ | 4 |
| (3) 第24回こころの健康フェスティバルの実施について・・・・・・・・ | 7 |

(衛 生 部)

厚生委員会情報連絡一覧表

令和元年12月11日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法																
<p>1 平成30年度特定健診受診率について</p> <p>所管課 【データヘルス推進課、国民健康保険課、高齢医療・年金課】</p>	<p>令和元年11月5日付、東京都国民健康保険団体連合会から平成30年度特定健康診査等に関する法定報告値が発表された。</p> <p>1 特定健診</p> <p>(1) 対象 足立区国民健康保険の被保険者(40歳～74歳)</p> <p>(2) 対象者数 10万1322人 受診者数 4万3669人</p> <p>(3) 受診率の推移(%)</p> <div data-bbox="450 840 1007 1003" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>44.0%</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>42.0%</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>43.8%</td> <td>43.9%</td> <td>43.1%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>28年度</td> <td>29年度</td> <td>30年度</td> </tr> </table> <p>30年度目標値 47% (第三期特定健康診査等実施計画)</p> </div> <p>※65歳以降の受診率が低下傾向である。これは、企業等で働き続ける高齢者の増加により、健診意識の高い層が社会保険に留まっていることが要因として考えられる。令和元年度はこれらの年代をターゲットとして受診勧奨を実施している。</p> <p>2 特定保健指導</p> <p>(1) 対象 特定健診の結果でHbA1cや血圧、腹囲等の項目が基準を超えている者</p> <p>(2) 対象者数 4,927人 (内訳) 積極的支援 1,526人 動機付け支援 3,401人 利用者数 455人 (内訳) 積極的支援 91人 動機付け支援 364人</p>	44.0%	●	●	●	42.0%	—	—	—		43.8%	43.9%	43.1%		28年度	29年度	30年度		
44.0%	●	●	●																
42.0%	—	—	—																
	43.8%	43.9%	43.1%																
	28年度	29年度	30年度																

厚生委員会情報連絡一覧表

令和元年12月11日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法																
	<p>(3) 終了率の推移 (%)</p>  <table border="1"> <caption>終了率の推移 (%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>終了率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>28年度</td> <td>8.1%</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>6.9%</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>10.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>30年度目標値 20% (第三期特定健康診査等実施計画)</p> <p>※特定保健指導終了率の上昇は、特定保健指導のうち動機付け支援の終了率が上昇したことが要因である。これは、30年度から動機付け支援の実施期間が従来の6か月から3か月へと短縮したため、最後までやり遂げる利用者が増加したと考えられる。</p> <p>3 後期高齢者医療健診</p> <p>(1) 対象 足立区在住の後期高齢者医療保険の被保険者</p> <p>(2) 対象者数 7万8519人 受診者数 4万1488人</p> <p>(3) 受診率の推移 (%)</p>  <table border="1"> <caption>受診率の推移 (%)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受診率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>28年度</td> <td>54.3%</td> </tr> <tr> <td>29年度</td> <td>54.4%</td> </tr> <tr> <td>30年度</td> <td>52.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※75歳以上の全年齢を対象としている健診であるが、特に85歳以降の受診率が低く、この年代の対象者が増えたことが受診率低下の一因と考えられる。</p>	年度	終了率 (%)	28年度	8.1%	29年度	6.9%	30年度	10.3%	年度	受診率 (%)	28年度	54.3%	29年度	54.4%	30年度	52.8%		
年度	終了率 (%)																		
28年度	8.1%																		
29年度	6.9%																		
30年度	10.3%																		
年度	受診率 (%)																		
28年度	54.3%																		
29年度	54.4%																		
30年度	52.8%																		

厚生委員会情報連絡一覧表

令和元年12月11日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
<p>2 元気な職場づくり応援事業の取組状況について</p> <p>所管課 【こころとからだの健康づくり課】</p>	<p>健康経営の仕組みづくりの一環として取り組んでいる「元気な職場づくり応援事業」について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 「元気な職場づくり応援事業」モデル事業所の選定結果</p> <p>(1) 応募事業所数 5事業所</p> <p>(2) 選定事業所</p> <p>ア 名称 株式会社オレンジアーチ</p> <p>イ 所在地 足立区千住一丁目</p> <p>ウ 事業内容 ソフトウェアの開発・保守</p> <p>エ 従業員数 151名</p> <p>(3) 選定経過</p> <p>ア 書類審査日 令和元年10月18日(金)</p> <p>イ 選定委員 区職員5名</p> <p>ウ 選定項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康経営の実現可能性が高いか ・ 協働及び協創の取組みが期待できるか ・ 事業実施後、区内他事業所への波及効果が期待できるか <p>エ 主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当該事業者は、既にワーク・ライフ・バランス認定企業として取り組んでおり、健康経営における実現可能性が高い。 ・ 従業員数が151名であり、年齢層も若く、取組み後の効果が期待できる。 ・ 区からの視察を受け入れた経験があることや区の事業を受託していることか 		

厚生委員会情報連絡一覧表

令和元年12月11日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
	<p>ら、協働及び協創の取組みも期待できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ソフトウェアの開発業者であり、取組み後のホームページにおける公表や講演会での啓発等への協力が見込まれ、区内の他事業所への波及効果も期待できる。 当初、1から2か所を支援することを考えていたが、当該事業者は従業員数が約150名と多いため、1社のみをモデル的に支援する。 <p>オ 支援期間 令和元年10月からモデル的に実施し、来年度も継続予定。</p> <p>カ その他 選定に至らなかった4か所の事業所については、来年4月に予定している本格実施の候補事業所とし、その旨を通知するとともに、来年4月までの期間は最寄りの保健センター等で、健康情報の提供と健康相談を随時行っていく。</p> <p>2 健康経営講演会の実施結果</p> <p>(1) テーマ 今、なぜ健康経営なのか？－社員への健康投資で職場が大変身－</p> <p>(2) 講師</p> <p>ア 【健康経営で職場が変わる！】 古井 祐司氏 東京大学 未来ビジョン研究センター データヘルス研究ユニット 特任教授</p> <p>イ 【今、なぜ健康経営なのか？実践例】 橋本 直子氏 須賀川瓦斯株式会社</p>	<p>令和元年 8月27日 (火)</p> <p>足立区役所 庁舎ホール</p>	<p>あだち 広報 7/25号 掲載、 チラシ 配布： 1,600 事業所</p>

厚生委員会情報連絡一覧表

令和元年12月11日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
	<p style="text-align: center;">代表取締役社長</p> <p>(3) 参加者数</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 区内中小企業等 30名</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 区職員 287名</p> <p style="text-align: right;">計317名</p>		

厚生委員会情報連絡一覧表

令和元年12月11日

件名	内容	日時及び場所	PRの方法
3 第24回 こころの健康フェ スティバルの 実施について 所管課 【中央本町地域・ 保健総合支援課】	区民のこころの健康の保持増進と精 神障がい者の社会参加の促進を図るた め、「こころの健康フェスティバル」を 開催する。 1 主な催し物 (1) 庁舎ホール・ホワイエ ア ウェルカムコンサート イ 開会式 ウ 講演会 エ こころのしゃべり場 オ 当事者によるミニコンサート (2) 区民ロビー・ギャラリー バザー、自主製品販売、相談コー ナー、活動紹介等 (3) 正面広場 模擬店（軽食販売等） 2 主催 こころの健康フェスティバル実行 委員会、足立区 3 参加団体 精神障がい者当事者グループ、家族 会、就労移行支援事業所、就労継続支 援事業所、グループホーム、医療機 関、ボランティア団体等 約50団体 4 後援団体 足立区民生・児童委員協議会、足立 区社会福祉協議会、足立区町会・自治 会連合会、東京法務局東京人権擁護委 員協議会（足立地区人権擁護委員 会）、足立区医師会、東京都足立区歯 科医師会、足立区学校歯科医会、足立 区立小学校PTA連合会、足立区立中学 校PTA連合会、足立区立小学校長会、 足立区立中学校長会、東京都立精神保 健福祉センター 計12団体	<日時> 令和2年 3月7日(土) 午前10時から 午後3時 ※区民ロビー・ギャ ラリーでのバザー、 自主製品販売、 及び正面広場で の模擬店は、 午前11時45分 から午後3時 <場所> 足立区役所本庁舎 <事前展示> 令和2年 3月2日(月)～ 3月6日(金) 区民ロビーにて実施	○あだち広 報、区ホーム ページ掲載 ○ポスター 掲示、チラシ 配布、庁舎前 懸垂幕等